

指定管理者に係る令和6年度事業報告書及び令和7年度事業計画書について (さきたま緑道・花の里緑道)

指定管理者：街活性室・三島造園共同事業体（令和5年度～令和9年度）

1 令和6年度事業報告書の概要

（1）管理業務の実施状況

ア 草刈や除草、剪定作業を適切に行うと共に年4回の緑道点検を実施し、安全で快適に利用できる環境を維持した。

イ 緑道を定期的に巡回し、ゴミ拾いや、トイレ、四阿、彫刻・照明灯の清掃を行った。あわせて、倒木及び落枝の危険性についても巡回で発見次第、枯損木伐採及び枯枝除去等を行った。

ウ 修繕は主に電球・電灯切れとトイレ詰まり対応。設備老朽化による修繕を実施。

エ 台風接近時及び強風や大雨、降雪後に危機管理体制を整え、園内の巡回等を行った。また、枯損木発見時は速やかに撤去を行い、地内の安全を確保した。

（2）施設の利用状況

有料施設なし

(3) 収支状況

(単位：千円)

項 目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	21,180	21,180	0		
利用料金収入	0	0	0		
その他収入	579	480	99	自販機収入の増加による増	
収入合計	21,759	21,660	99		
人件費	13,066	13,324	△258	人件費削減による減	
事業費	8,746	8,336	410	必要な修繕案件の増による増	
支出合計	21,812	21,660	152		
収支差額	△53	0	△53		

[参考] 指定期間における収支決算額の推移 (単位：千円)

項目	令和5年度
収入	20,650
支出	21,114
収支差額	△464

2 令和7年度事業計画書の概要

(1) 基本的な考え方

- ア 散策・サイクリング等を楽しむ場として活用されるとともに、災害時には避難路として住民に資する。
- イ 『地域で育むみんなの緑道』をスローガンに、その実現のために地域住民や団体と連携し、多彩な事業を展開する。
また緑道の魅力を創出・発信し、環境に配慮した管理運営を行う。

(2) 事業計画

- ア 施設、設備の保守・点検・補修
- イ 草地、樹林地等の維持管理
- ウ 緑道内の巡回、清掃、安全管理 等
- エ SNS 等を活用した情報発信や賑わい創出事業(自主事業)の開催、地域協働による賑わいの創出

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項 目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	21,405	21,180	225	1.0	
利用料金収入	0	0	0	0	
その他収入	480	480	0	0	
収入合計	21,885	21,660	225	1.0	
人件費	13,458	13,324	134	1.0	
事業費	8,427	8,336	91	1.1	
支出合計	21,885	21,660	225	1.0	
収支差額	0	0	0	0	

(4) 執行体制【14名】

総括責任者（1）〈緑道全体の管理マネジメントを行う。〉

└ 自主事業管理責任者（1）〈自主事業の企画・運営、HP・SNS等の管理を行う。〉

└ 自主事業運営スタッフ（4）〈自主事業の企画・運営補助、広報全般を行う。〉

└ 施設管理責任者（1）〈園地管理業務のマネジメント、外部委託先の管理を行う。〉

└ 樹木医（1）〈助木、草本類管理全般の診断、管理チェック指導を行う。〉※施設管理責任者と兼任

└ 園地管理業務担当者（1）〈草刈等園地管理、作業時巡回警備を行う。〉

└ 園地管理作業員（6）〈草刈等園地作業、作業時巡回警備を行う。〉

(参 考)

○公園の概要

(さきたま緑道)

鴻巣市赤見台から武蔵水路に沿って、さきたま古墳公園に至る延長4.5km、幅25mの遊歩道と自転車道のある緑道（供用面積11.5ha）

(花の里緑道)

鴻巣市・行田市境から上越新幹線に沿った延長1.5km、幅25mの遊歩道と自転車道のある緑道（供用面積2.6ha）

○開設年月日

さきたま緑道 昭和58年 4月1日

花の里緑道 平成12年10月1日